



— 1よりもパワーを上げたい場合（くせの伸びがよくなります）—

Velvet straight more power up Manual 2

ベルベット ストレート パワーアップ マニュアル



● 準備するもの

- はかり
- ヘアダイカップ
- 刷毛
- ジャンボコム
- ドライヤー
- ツインブラシ（ロールブラシ）
- ヘアアイロン

● 使用商品

- ① {
- ベルベット オーサム
 - ベルベット シフォンシロップ
- ② {
- ノデア シャンプー
 - ベルベット ローション
 - ベルベット スリークオイル
- ③ {
- ベルベット テラ2
 - ノデアトリートメント
 - ベルベット アシッドローション
- ※【質感アップオプション】ベルベット エルカ

④ 調合トリートメント（裏のダメージレベル解析を参考にダメージレベル別に調合します）

●ダメージレベル①、②

(g)	80%	20%
	ベルベット オーサム	シフォン シロップ
10	8	2
80	64	16
100	80	20
120	96	24

●ダメージレベル③

(g)	90%	10%
	ベルベット オーサム	シフォン シロップ
10	9	1
80	72	8
100	90	10
120	108	12

●ダメージレベル④、⑤、⑥

施術できません

● 施術方法

シャンプー台で施術

- ① プレシャンプー
ノデアシャンプーでプレシャンプーをします。（アミノ酸の補給が目的なので泡立たなくても大丈夫です）

セット面で施術

- ② ベルベット ローション塗布
ベルベットローションをたっぷり塗布しドライヤーでハーフドライして下さい。
（重要：タンパク質を髪の中に固めて閉じ込めるために必ず行ってください）
- ③ 毛先処理
ノデアトリートメントを毛先にたっぷり目に塗布します。オーバーラップしても大丈夫です。
- ※ 質感アップオプション { ベルベットエルカを使用する場合：ノデアトリートメントではなく、ベルベットエルカをダメージが気になる部分から毛先まで、たっぷり塗布してください。 }
- ④ ベルベット オーサム塗布
ベルベット オーサムを大体120gを目安に（長さや毛量に応じて増減してください）をヘアカラーを塗布する要領でムラの無いように、根元5mm空けて毛先まで塗布して下さい。
※ポイント…一般的なストレート剤と違い、軟化せず、オーバータイムも無いため塗布はトップからでも大丈夫です。
- ⑤ 加温or放置～熱処理
裏面の《ダメージレベル別 工程表》を参考に、ダメージレベルに合わせて施術をしてください。
- ⑥ 2液処理
全体を伸ばし終わったらテラ2を全体に塗布し、7～8分放置した後リングコムで全体を2～3回コムスルーします。
（キューティクルを整え髪の毛にツヤが出ます）

シャンプー台で施術

- ⑦ お流し
その後、シャンプー台で全体をよく流してノデアトリートメントを塗布し、3～5分放置後流します。
その後、ベルベット アシッドローションを全体に馴染ませ、そのままタオルドライします。
- ※ 質感アップオプション { ベルベットエルカを使用する場合：アシッドローションをよく揉みこんでから流し、軽く水分を絞ってベルベットエルカを髪全体に塗布→しっとり仕上げる…流さずそのままタオルドライしてください。・サラッと仕上げる…軽く流してからタオルドライしてください。 }

セット面で施術

- ⑧ お仕上げ
全体をコーミングし、ハーフドライまで乾かしたらベルベット スリークオイルを髪の毛全体にいきわたるように（内側も忘れずに、ショートヘアで2～3プッシュくらい）なじませ、ブローで仕上げます。



【ダメージレベル①】★

髪に水をスプレーしても水をはじく
キューティクル損傷が少ない
18MEA（髪の毛の外側にある脂質）が
十分にある状態根元と毛先のツヤがほぼ一緒



【ダメージレベル②】★★

やや乾燥してキューティクルが浮き始めている
毛先にツヤがなくなってきている
18MEAは残っている為、水分はややはじく
カラーやパーマをしている

ダメージレベル①②共通 工程

調合トリートメント塗布後、ラップをして、（毛先はアップせずに垂らします）**遠赤（スチームの美容機器）50℃で15分加温**をしてください。
（軟化チェックはありません）加温後、すぐに洗い流しタオルドライします。

※
質感アップ
オプション

〔 エルカを使用する場合：加温後すぐに洗い流し、軽く水分を絞りバルベットのエルカを髪全体に塗布します。
そのまま、洗い流さずにタオルドライしてください。 〕

全体をジャンボコムで整え、バルベットの スリークオイルを塗布します。（ショート～ミディアム2プッシュ、ロング3～4プッシュ）
バルベットのローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かします。
頭全体を4ブロックに取り、ドライヤーのノズルをパネルに近づけ、ツインブラシでアップシステムで熱をしっかりとあたえるようにゆっくりブローします。
次にスライス幅2～3cmで、**180℃のストレートアイロン**でゆっくりスルーします。（プレスすることが大事です）



【ダメージレベル③】★★★

毛先がからむ、髪全体にダメージがあり、
キューティクルが損傷していて、18MEAが分解され、水分をはじかず吸収しやすい状態になってきている
パーマやカラーを2～3ヶ月に1回行っている

ダメージレベル③ 工程

調合トリートメント塗布後、ラップをして、（毛先はアップせずに垂らします）**自然放置で15分**置いてください。（軟化チェックはありません）

※
質感アップ
オプション

〔 エルカを使用する場合：加温後すぐに洗い流し、軽く水分を絞りバルベットのエルカを髪全体に塗布します。
そのまま、洗い流さずにタオルドライしてください。 〕

放置後、すぐに洗い流し、全体をジャンボコムで整え、バルベットの スリークオイルを塗布します。（ショート～ミディアム2プッシュ、ロング3～4プッシュ）
バルベットのローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かします。
頭全体を4ブロックに取り、ドライヤーのノズルをパネルに近づけ、ツインブラシでアップシステムで熱をしっかりとあたえるようにゆっくりブローします。
次にスライス幅2～3cmで、**180℃のストレートアイロン**でゆっくりスルーします。（プレスすることが大事です）



【ダメージレベル④】★★★★

指通りが悪く、ごわごわとした手触りで切れ毛が発生している
カラーをしても色がくすむ
パーマの形がはっきり出ない
パーマやカラーを頻繁に行っている

施術できません



【ダメージレベル⑤】★★★★★

ごわつき、髪が硬い、切れ毛が多く発生、水にぬらすと溶ける感じで伸びる
キューティクルがほとんどない状態
髪のタンパク質がほとんどない、テロテロ状態

施術できません



【ダメージレベル⑥】★★★★★★

びびり毛
ハイダメージで縮毛のような状態でコムも通らない、髪が切れる
基本的には修復不可能

施術できません

Memo